いわむろ

発行所　岩室村役場
印刷所　巻・北洋印刷K.K
No.164

岩室村の人口

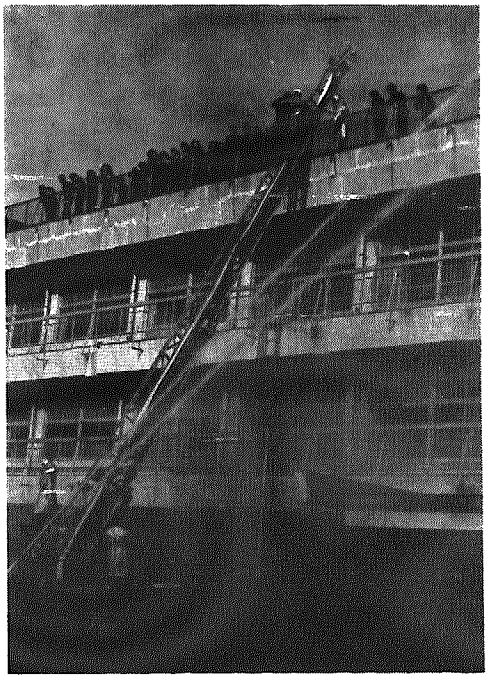
	（10月31日現在）	前月対比
男……	4,281人	（+23）
女……	4,805人	（+11）
計……	9,086人	（+34）
世帯数……	2,140世帯	（+9）

（住民基本台帳による）

老人をいたわろう

"中学校が火災"と想定

岩室村消防団総合訓練



「十一月二十六日午前九時十五分、岩室中学校用務員室付近から火災発生、炎焼拡大中で煙が三階の図書室やその他の教室に広がり数名の生徒が避難できず屋上で救助を求めている」との想定で、一一九番で通報を受信した岩室分署はただちに消防車を火災現場に急行すると共に、消防本部へはしご車隊の派遣を要請し村長に消防団の出動を要請しく、消防車、はしご車、消防ポンプが現場到着。屋上で助けを求めている生徒にスルスルと梯子が高々と伸び無事救助、一方、消防署、消防団と中学校生徒の校内消火栓による一せい放水が開始、先生の誘導で生徒は無事避難で訓練が終った。

生徒には通告なしでの訓練であったが日頃の訓練の成果が十分発揮された。

消火作業の終った署員、団員、生徒が校舎前に整列村長が「日頃の訓練の成果は十分に発揮された。本日の訓練を契機に一層はげみ、地域住民から理解され信頼される消防になってもらいたい。また、消火環境の整備に努力する。

生徒諸君は常日ごろ火の元には十分注意してもらいたい」との講評訓示で秋季総合訓練が閉会された。

引き続き広報車により村内巡回と消火施設の点検を行ない又、高畑部落では婦人消防隊による消火栓の消火訓練が行なわれた。

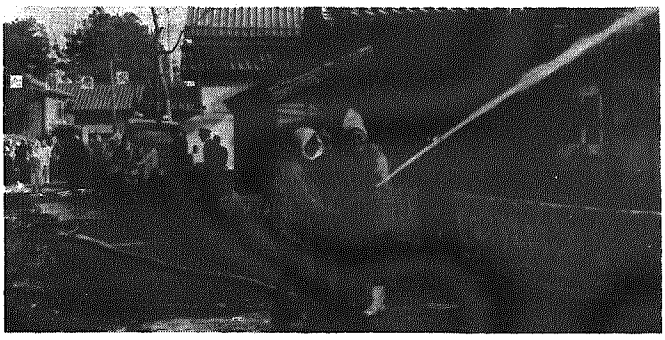
万一に備えて

消火栓の除雪を

冬将軍の到来の季節になりました。この期間は自然水利が積雪のためにほとんど利用できない状態になります。

万一火災が発生した場合は消火栓にたよるほか望みがありません。

消火栓はみんなの財産を守る大切な施設です。消火栓の附近は必ず除雪してください。またできるだけ自然水利も確保するよう心がけてください。



飲酒運転追放
100日運動実施中

「飲酒運転をしようとする人には、勇気をもって注意をしよう」

50年12月11日～51年1月10日

冬の交通事故防止運動

1. 歩行者事故の防止
2. スリップ事故等の防止
3. 踏切事故の防止

安全へ注意十分、スピード八分